

ほうゆうたより 12^{DEC}月号

編集委員：施設長 池 功 司

もうすぐ一年が終わります。今年を振り返ると前半は穏やかに過ぎ、後半は入居者の入れ替わりや職員の入れ替わりと、ばたばたする事になりました。今月に入ってようやく落ち着きを取り戻しています。今年には3名の方とのお別れがありました。8月に渡部じいちゃん・11月に斎藤さん・大橋先生です。別れの日が来るとは分かっていますが、家族の様に暮らしていると諦めきれないものです。入居者の皆さんは、普段元気に見えてもちょっとした事で体調を崩し、それが命取りになってしまいます。お年寄りの一言、暑い寒いお天気の良し悪し、食事の量等、些細な事にも心配りが必要だと言う事を再認識させられた年でもありました。

また、町内会やボランティア・家族会の皆様にも、お世話になりました。特に夏祭りは毎年盛り上げて頂き感謝しております。11月に実施した徘徊模擬訓練については、他の自治会からも羨ましく思われているところです。いざと言うときに頼りになる、心強い存在です。

オリンピックで盛り上がった一年でもありました。来年は日本ハムの大谷君が北海道を盛り上げてくれると信じています。今年一年の皆様方への感謝と、ご健勝を心から祈念申し上げます。来年も宜しくお願いいたします。良い年をお迎えください。



12/24日はホームのクリスマス会でした。毎年、私がサンタにクローズになり、お年寄り一人一人にプレゼントを手渡します。プレゼントの中身は普段使える物にしていますが、今年もやはり美味しい食べ物とか現金の詰め合わせの方が良いという意見が聞かれましたが、「ハイ、そうします」とは言える訳もなく返答に困ります。みなさん口だけはまだまだ達者です。そんなやり取りが出来ることが華です。



毎年12/28日は餅つきです。今年には新しい入居者さんや職員の子供たちが集まり、にぎにぎしく餅つきを楽しみました。子供たちと男性入居者さんには餅をついてもらい、女性入居者さんには今年は食べる方を手伝ってもらいました。ほんと皆さん餅は好きです。まあ～食べる事。今年も7臼餅をつきましたが、予定数量以上に食べました。お決まりではありますが、お年寄りの何人かは、「私は食べていない」と言い張るものの「口の周りには、あんこやゴマダレがいっぱいついてるヨ」と職員が言っても「オラ、しらねい～」と言い張る強者に、勝てる職員は今のところ誰もいません。

1月の行事予定

1・1/2・3 書初め・カルタ取り

2・1月生まれ 高松さん 1/2-99歳、星さん 1/11-91歳、日下部さん 1/21-76歳